

LINE DRAPE

タテ型ブラインド ラインドレープ

木製タイプ

取扱説明書 兼 無償修理規定

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。



販売店様へ

製品を販売店様でお取付けになられた場合は、
この取扱説明書 兼 無償修理規定はご使用になられるお客様へお渡しください。



安全上のご注意（必ずお守りください）

この「取扱説明書」では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 表示内容を見逃し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

	警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が想定される内容を示しています。
	注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつく可能性が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない禁止の行為です。
	必ず実行していただく強制の行為です。

ご使用になる前にお読みください

ご使用にあたってのご注意

ラインドレープ 木製タイプ（ツーコード式）は、厳正なる品質管理および検査を経てお届けしておりますが、本製品は天然木を使用しているため、下記の点にご注意ください。

- 本製品には、経時による変形・色変化が生じることがあります。
- 木目、色、風合いにおいて、原材料に起因するバラつきが生じる場合があります。
- 節（ふし）、筋（すじ）、縦じま、凹凸などが含まれることがあります。
- 使いはじめに製品特有のにおいがあります。このにおいは、主原料である天然素材のにおいと製法上添加される塗料のにおいが混じり合ったにおいであり、人体に害をあたえるものではありません。このにおいは時間が経つと少しずつ薄れていきますが、気になる場合にはできるだけ換気をしていただくことをお勧めします。
- 使用環境により、若干の曲がり、反りが生じる場合があります。そのため、スラット全閉状態でも閉まりが甘く、光が漏れることがあります。
- 特殊環境（火気のある場所、結露、高温多湿の著しい場所等）ではご使用にならないようお願いいたします。
- 本製品は、消防庁防災認定対象外商品です。

安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用になる前にお読みください



警告

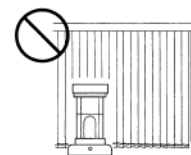
- お子様を製品に近づけないでください。スラット（羽根）に引っ掛かる、操作コードが首に巻きつくなどして思わぬ事故を招くことがあります。



- ※コードクリップ（付属部品）について
操作コードを危険のないようたくしあげる部品です。
小さなお子様がいる場合など、手が届かない位置までたくし上げられ、製品を安全にご使用いただけます。

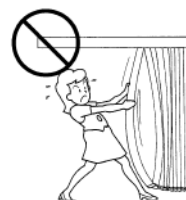


- 火のそばではご使用にならないでください。製品が溶けたり、燃えたりして危険です。



注意

- 製品にぶらさがったり、無理に引っ張ったりしないでください。また、製品にもものを掛けたりして、無理な力をかけないでください。製品が破損したり、落下によりけがをする場合があります。



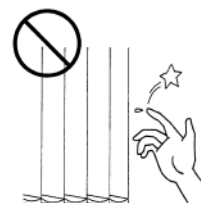
- 製品の動く範囲内に人や動きを妨げるものがないことを確認してください。けがをしたり、ものが破損する場合があります。



- 窓を開ける時は、できるだけスラット（羽根）をたたみ込んでください。特に風の強いときは注意してください。製品の破損や、思わぬ事故につながる場合があります。



- スラット（羽根）の端部は不用意に扱うと、手を切る場合がありますのでご注意ください。



安全上のご注意（必ずお守りください）

お取付けになる前にお読みください



警告



製品重量に耐えられる下地に取付けてください。



注意



付属の取付けビスは木部用です。木部以外への取付けにはご使用にならないでください。木部以外への取付けは専用のビス、アンカー等をご使用ください。



本体取付け時には、ブラケットに本体が確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下することがあります。



レールを直付けする時は、取付け面に確実に固定されていないと製品が落下することがあります。



使用環境上のご注意（必ずお守りください）



注意



この製品は屋内用として作られたものです。屋外ではご使用できません。



蒸気等の充満する浴室等ではご使用できません。サビなどの発生により製品の機能低下、または不具合発生の原因となります。



浴室や結露がひどい場所等の湿度の高い場所ではご使用にならないでください。反りやねじれ、塗装が剥がれる等製品不良の原因となります。

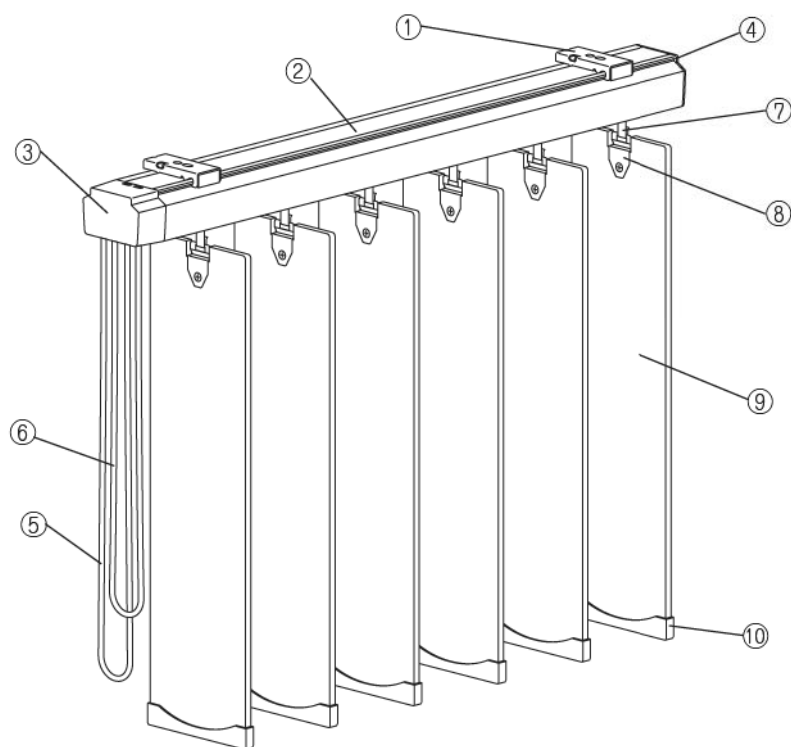


水気のかかる場所、結露に触れるような場所ではご使用にならないでください。スラットにシミ等が発生する場合があります。



窓を開けての直射日光をスラットに当てないでください。スラットが極端に退色、変色する場合があります。

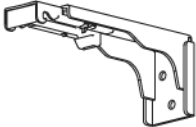
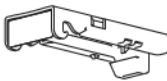


各部の名称



部 品 名

- ① 取付けブラケット
- ② ハンガーレール
- ③ 操作部
- ④ エンド部
- ⑤ ドライブコード
- ⑥ チルトコード
- ⑦ ランナー
- ⑧ スラットハンガー
- ⑨ スラット
- ⑩ セーフティーキャップ

付属部品

取付けブラケット (正面付け用)	取付けブラケット (天井付け用)	取付けビス	コードクリップ
		 φ3.5×16	

製品幅 (mm)	～1000	1010～2000	2010～3000	3010～4000
ブラケット個数	2個	3個	4個	5個
取付けビス本数(正面付け)	6本	9本	12本	15本
取付けビス本数(天井付け)	4本	6本	8本	10本

※天井付け（直付け）をご指定の場合は取付けブラケットが付属されません。
ハンガーレールの穴数分の取付けビスが付属されます。

※本仕様及び付属部品は、予告なく変更する場合があります。

製品の取付けかた

必要な工具：プラスドライバー・巻尺（スケール）

1) 製品の確認

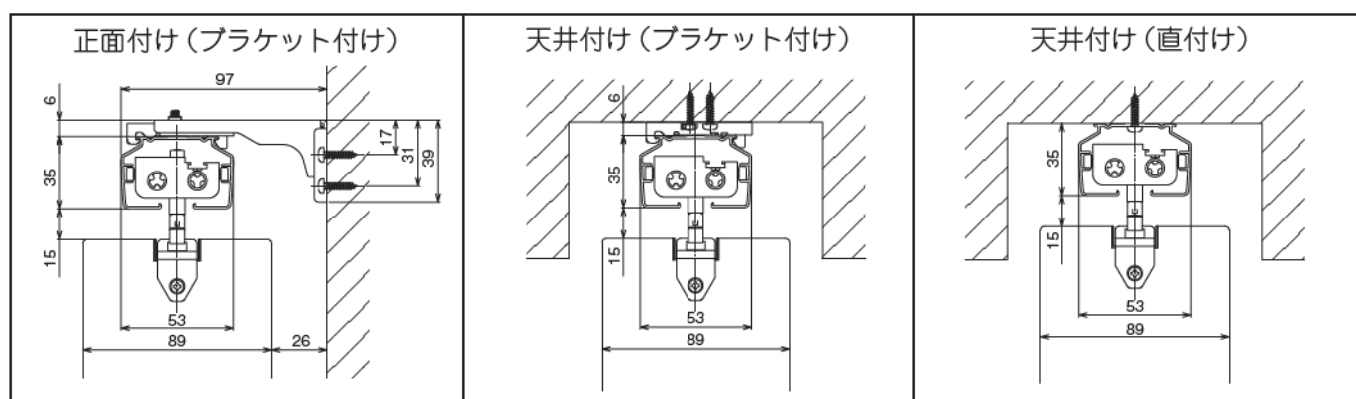
製品の変形、破損、付属部品の不足等がないことを確認してください。異常がある場合は取付けできませんので、お買い上げいただいた販売店、最寄りの当社支店までご連絡ください。

2) 取付け下地の確認

- ・ 木部に取付ける時は、厚みが10mm以上であることを確認してください。
- ・ 取付け下地に応じたビス、アンカー等をご使用ください。
- ・ 取付け部が水平になっているか確認してください。
- ・ 製品の動く範囲内に障害物がないか確認してください。

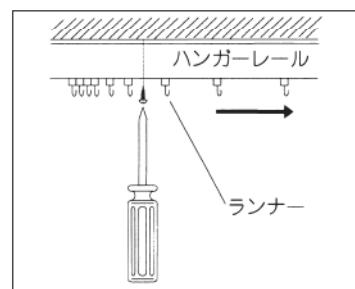
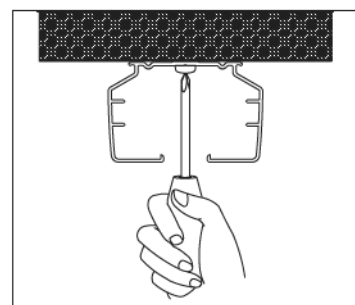
3) ハンガーレールの取付け

ハンガーレールの取付けかたは、以下の3つの方法があります。



●天井直付け（レール穴あり）の場合

- ①ハンガーレールを取付け面に当て、前後・左右の位置を調整し、取付け位置を決めます。
- ②取付けビスを、あらかじめハンガーレールにあいているビス穴に通し、ドライバーで取り付けてください。
※ビス穴がランナーの位置と重なっている場合はランナーを移動させてからビス止めしてください。



注意

全てのビス穴でハンガーレールを固定してください。取付面にハンガーレールが確実に固定されていることを確認してください。
確実に固定されていないと、製品が落下し思わぬケガをすることがあります。

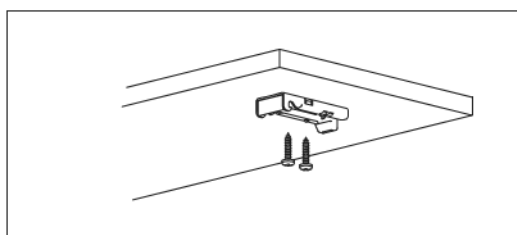
製品の取付かた

●天井付け(ブラケット付け)・正面付け(ブラケット付け)の場合

①取付けブラケットを取付けます。

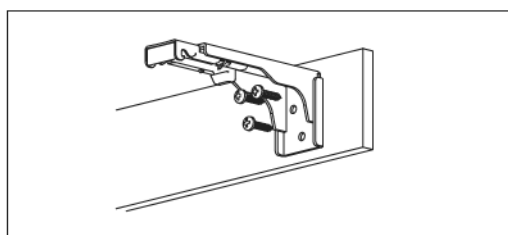
- ・製品両端部より50mm程度内側に離れた位置にブラケットをビスで固定してください。
- ・ブラケットが3個以上の場合は、両端のブラケット間を当分にした位置で、両サイドのブラケットと一直線上になるよう取付けてください。
- ・正面付けの場合は、ブラケットが水平になるように取付けてください。

「天井付け(ブラケット付け)」



ビス2本使用

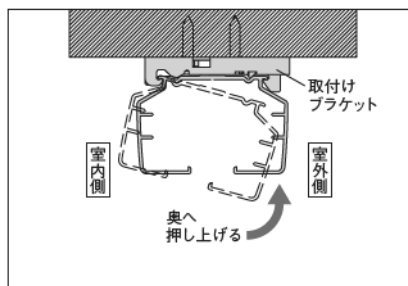
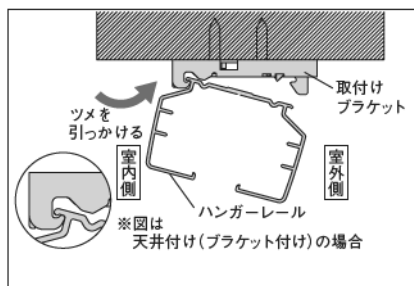
「正面付け(ブラケット付け)」



ビス3本使用

②ハンガーレールを取付けます。

- ・ハンガーレールを両手で持ち、取付けブラケットの手前のツメにハンガーレールを引っかけてください。
- ・引っかけた状態で左右のバランスを見て位置を決めてください。
- ・ハンガーレールを矢印の方向にもっていき「カチッ」と音がするまで押し上げてください。



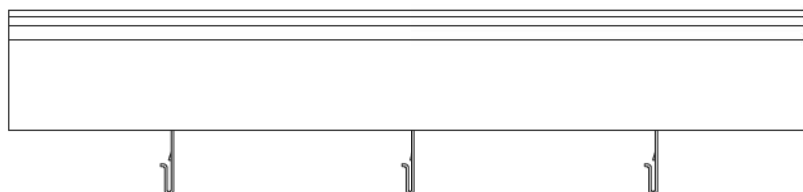
注意

ハンガーレールの取付け時には、取付けブラケットにハンガーレールが確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと、製品が落下し思わぬケガをすることがあります。

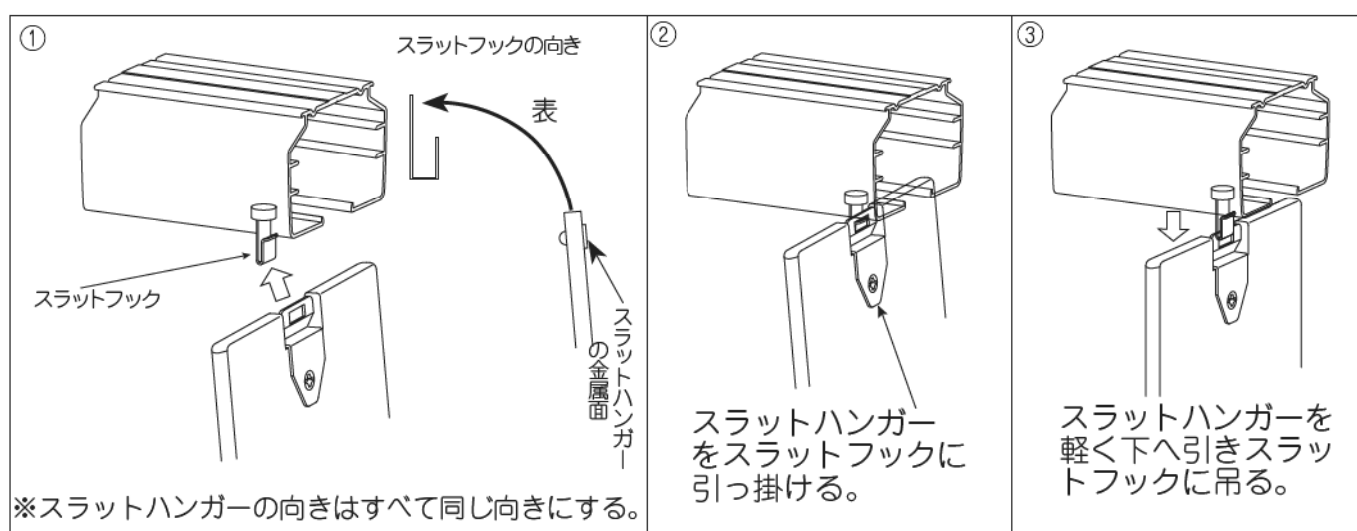
製品の取付けかた

4) スラットの取付け

- ①チルトコード（色の薄い側）を下に引いてスラットフックとハンガーレールの向きを下図のように調整します。



- ②スラットフックにスラットハンガーの穴を引っかけて取付けてください。
スラットとスラットフックには表裏があります。スラット上部に金属面のある面がスラットの表面です。
全てのスラットはスラットフックと表裏をそろえて取付けます。



※天然木を使用しているため、木目、色、風合いのバラつき、節（ふし）、筋（すじ）、縦じま、凹凸などが含まれることがあります。節（ふし）等が目立って気になる場合は、目立ちにくい位置のスラットと交換してください。スラットの位置、並び順によって目立ちにくくなります。



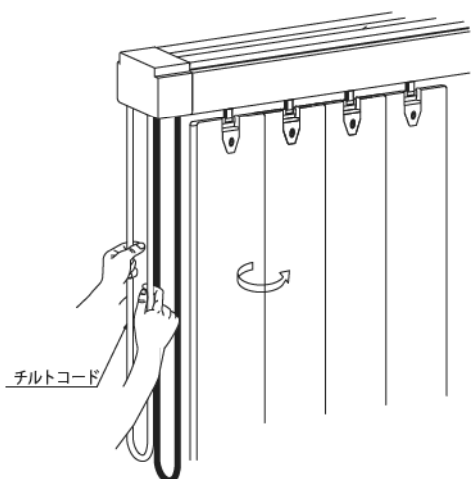
注意

スラットを不用意に扱うと、スラット端部で手を切る場合がありますのでご注意ください。

操作のしかた

●スラットの角度調整（調光）

チルトコード（色の薄い側）の一方を下に引くとスラットが回転し、もう一方を下に引くと反対側に回転します。

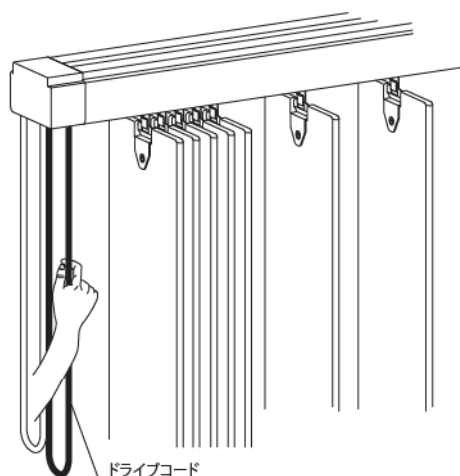


- ・スラットが全閉になるとそれ以上回転しません。無理に回すと故障の原因になりますのでお止めください。
- ・スラット角度に不揃いが生じた場合は、チルトコードを操作し、いったん全てのスラットを全閉状態にしてから再び角度調整すると揃います。

●全体の開閉

ドライブコード（色の濃い側）の一方を下に引くとスラットがたたみ込まれブラインドが開きます。一方を下に引くとスラットが広がりブラインドが閉じます。

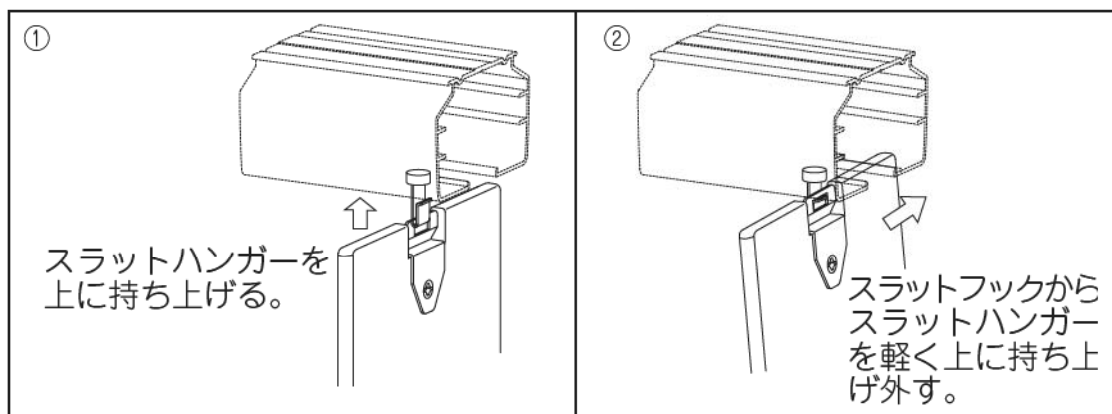
※早くドライブコードを引くとスラットが勢いよく移動し、スラットがばらつき、たたみ込みが綺麗にできなくなりますので、ゆっくりと操作してください。



- ・全体の開閉操作は、スラットをハンガーレールに対して直角になる向きにそろえてからおこなってください。
- ・全部広がると、それ以上は操作できません。無理に引くと故障の原因になりますのでご注意ください。
- ・直接スラットを手で引かないでください。故障の原因になります。

製品の取外しかた

1) スラットの取外し



注意

スラットを不用意に扱うと、スラット端部で手を切る場合がありますのでご注意ください。

2) ハンガーレールの取外し

ハンガーレールの取外しは、スラットを取外した後に行ってください。

●天井直付けの場合

ハンガーレールが落下しないように、製品を手で支えた状態で取付けビスを緩めてハンガーレールを取外します。

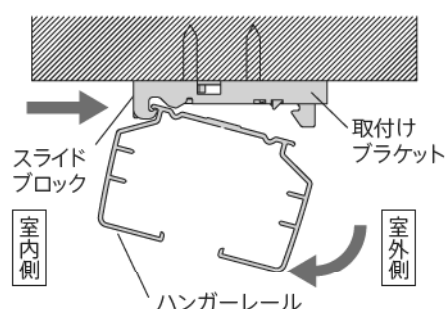
※ビスがランナーと重なっている場合には、ランナーを移動させてから行ってください。

●正面付け(ブラケット付け)の場合

●天井付け(ブラケット付け)の場合

①ハンガーレールを手で支えた状態で、取付ブラケットのスライドブロックを指で押すと、後側のロックが解除され、ハンガーレール前面のツメだけが引っかかった状態になります。

②ハンガーレールを少し持ち上げるようにして取外します。



注意

危険防止のため、ハンガーレールが落下しないように手で支えながら作業してください。

お手入れのしかた

●日頃のお手入れは、羽根パタキ等でほこりを取り払ってください。

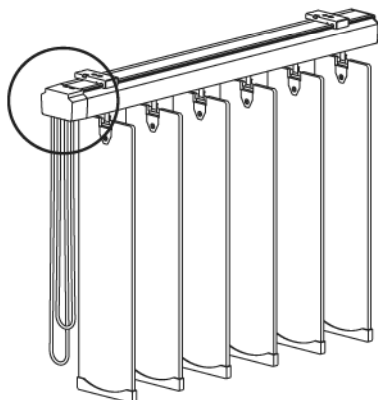
こんなときは

症 状	原 因	処 置
・スラットが落ちた。	・スラットフックから抜けた。	・この取扱説明書にしたがって取付け直してください。
	・スラットフックが抜けた。	・ランナーの交換が必要です。 お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
・スラットが折れた。	・スラットに無理な力が加わった。	・スラット（羽根）のみの交換ができます。
・開閉操作ができない。	・ランナーに異常が生じている。	・お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
・製品が落ちた。	・取付けビスが抜けた。	・取付ける面の種類に応じた取付けかたで取付けてください。 お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
	・製品が取付けブラケットに確実に固定されていないかった。	・この取扱説明書にしたがって取付け直してください。

メンテナンスシールのみかた

製品には、その製品のスラットNo. 製品サイズなどがわかるメンテナンスシールを貼付けてあります。修理や部品交換等のお問合せの際、このシールに記載されている内容をお手元にご用意いただくと、スムーズに対応することができます。
お問合せの前に、あらかじめご確認ください。

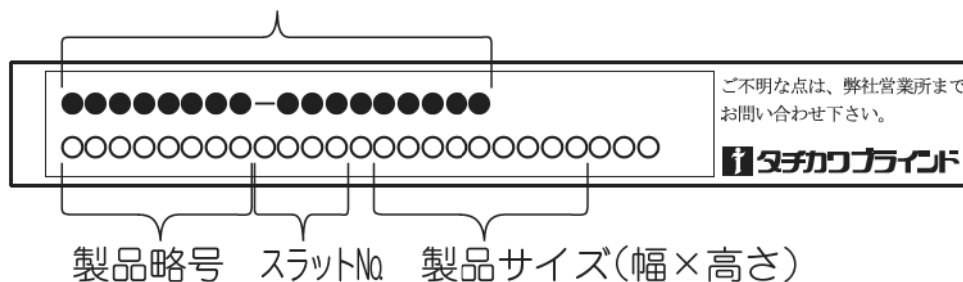
【メンテナンスシール貼付場所】



製品正面から見て
ハンガーレール下面左側に貼付

【メンテナンスシール記載内容】

お問い合わせの場合は、この●部18桁（「-」ハイフン含む）の番号をご連絡ください。



保証とアフターサービス

〈無償修理規定〉

取扱説明書に記載通りの正常なご使用状態で、万一故障した場合は、ご購入日より3年間は無料にて修理をさせていただきます。但し、「スラット部・コード類」につきましては無償修理期間をご購入日より1年間とさせていただきます。

※ 次のような場合は無償修理期間内でも有料修理となります。

- ・ 取付け上の誤り、使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
- ・ 天変地異（火災、地震、水害、落雷等）による故障及び損傷。
- ・ 特殊環境（極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃等）による故障及び損傷。

※本規定は、日本国内においてのみ有効です。

修理をご依頼になる場合は、お買上げの販売店にお申しつけください。

転居などにより、お買上げいただいた販売店などが不明なときは、弊社支店にお問い合わせください。

 **立川ブラインド工業株式会社**

本社：〒108-8334 東京都港区三田3丁目1番12号 TEL.03-5484-6100（大代表）
ホームページアドレス <http://www.blind.co.jp/>



2012.6
943345